

ISO9001:2015 認証機関



日本認知症ケア学会認定施設

岡山ひだまりの里病院 広報紙
第120号

2023年11月発行
発行責任者 藤田文博



ひだまり

ご長寿からの「ありがとう」 2階病棟『長寿を祝う会』を開催

9月26日に毎年恒例「長寿を祝う会」を開催しました。今年は喜寿2名、傘寿2名、米寿3名、卒寿2名の総勢9名。ちゃんちゃんこは喜寿と卒寿が紫色、傘寿と米寿が黄色です。

いつもにぎやかな声が響いているテイルームですが、このときは「シーン」と静まり、何かが始まる雰囲気になりました。みんなでお祝いしようとして誰も席を離れません。卒寿を迎えた方に挨拶をしていただきました。急にお願いをしました。その後、お祝いをする方にみんなにマイクを向けると、恥ずかしいのか言葉は少なめ、だけど顔は晴れやか。いつもはヘッドで過ごしている方も久しぶりにテイルームに出てきて目も「ぼちっ」と開いていました。

お祝いの方からみんなへ「ありがとう」や、「あつちの色(紫色)が着たかったわ」との言葉があり、その方には「10年後の米寿を目指しましょうね」と約束。
最後は、みんなで羊羹と温かい緑茶をいただきました。

看護師 中山真利代



食べやすくした
嚥下食のお弁当

★敬老弁当★



お弁当は、院内厨房にて栄養科職員が作っています。

9月12日、長寿のお祝いとして敬老弁当を提供しました。みんなに喜んで食べてもらえるよう栄養科職員みんなで、心を込めて朝から調理、盛付を行いました。
赤飯やエビの天ぷら、寿卵焼き、紅白なます、シャインマスカットなどと、いつもより豪華なお食事。噛む力や飲み込む力が低下した方にも楽しんでいただけるよう、嚥下食のお弁当も用意。
「見た目がきれい」ととても美味しかった「こんなの初めてじゃなあ」と、みなさん喜んで召し上がっていただけました。
これからも四季折々の行事食など、入院中の楽しみとなるような食事を提供していきます。

管理栄養士 安富公美



わたしたちの取り組み～活動交流集会～

この秋には様々なイベントがありました。特に、日々の業務活動を紹介し、交流しあう活動交流集会（※）が多々あり、当院も参加し発表もしています。当院が発表した演題をひとつ、ご紹介したいと思います。

レビー小体型認知症に伴い、在宅生活、デイケアが困難となった利用者への関わり

～本人の思い、家族の思いに寄り添ったケースを振り返って～



公益財団法人 林精神医学研究所
岡山ひだまりの里病院 デイケア
看護師 向井ゆきみ
共同研究者: 大久保清子・近藤加代子・濱口礼子

※ 9月～10月に開かれた活動交流集会

- ・岡山県民医連活動交流集会
 - ・林財団活動交流集会
 - ・全日本民医連認知症懇話会 in奈良
- ★ 4面に関連記事があります。

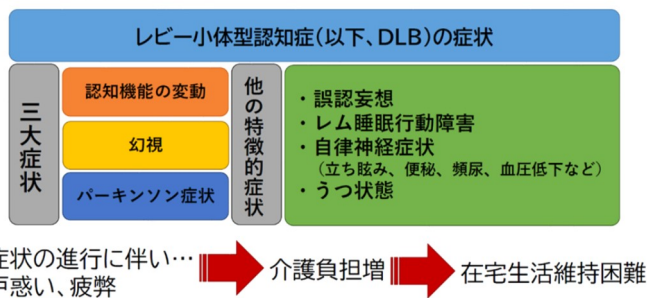
レビー小体型認知症の進行に伴い、在宅生活、デイケア通所が困難となった利用者への関わり

I. はじめに

レビー小体型認知症の症状は、

- ①認知機能の低下
- ②幻視・幻聴が出現したり、妄想やうつなどを引き起こしやすい。薬に対しても敏感で過鎮静となりやすい
- ③パーキンソン症状や嚥下障害なども起こしやすいと多岐にわたります。そのため症状の進行に伴い介護負担は大きくなります。また①～③の多様な病状に介護者は戸惑い疲弊し、当人の在宅生活が困難となるケースは多いです。

I. はじめに



IV. まとめ

DLB特有の症状のコントロール	・パーキンソン症状・睡眠障害・覚醒度のコントロールに対する薬物調整、排便コントロール、栄養指導、薬物調整後の管理指導を行い、生活しやすいように症状のコントロールを行った
症状に合わせたケアの工夫	・覚醒度の変動に合わせた食事介助や排泄介助、意思確認、刺激量の調整、幻視・幻聴の対応、自律神経症状による排尿障害の対応、摂食嚥下状態に合わせた食種変更と食事介助といった生活上の困り事をケアの工夫で解決した
本人の想い 家族の想い	・本人への告知の上で病気の進行を理解し、ご自分の最後をどう迎えたいかを周囲に話してくれていた。認知症の進行に伴いやってくる自分の思いを表出できにくくなる時期に備えて、普段から意思の確認、想いの聴き取りを行った

<紙面の都合によりII、IIIは割愛します>

IV. まとめ

- ・レビー小体型認知症特有の症状を和らげるために薬物調整・排便コントロール・栄養指導など、生活しやすいよう、症状のコントロールを行いました。
- ・また症状に合わせ、食事介助や排泄介助・意思確認・幻視・幻聴の対応など、生活上の困り事をケアの工夫で解決しました。
- ・『本人がどうしたいのか』を、私たちが聴き取る努力をする必要があります。

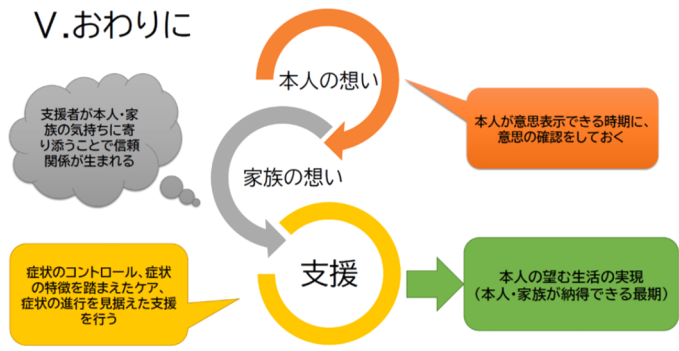
V. おわりに

本人の意思があってこそ、その人らしい人生を支援することができます。本人が意思表示できるうちに「これからどうしたいのか」などを確認しておくことがとても重要です。

本人・家族・支援者が同じ思いで臨めば互いに信頼関係が生まれ、たとえ望んだ通りにならなくても、納得できる選択ができるのではないかと思います。

私たちは認知症専門病院のデイケアとして、生活に影響を及ぼしている症状をコントロールし、今後も認知症症状への対応をしっかりと行い、本人・家族の希望に寄り添った支援を行っていきます。

V. おわりに



相談し合えるつながり



～認知症サポートミーティング～



コロナ禍に入り長く開催できていなかった「認知症サポートミーティング（※）」を9月20日の夜に開催しました。

今回は岡山市中区・東区・南区の地域包括支援センターの職員さんとケアマネージャーさん、総勢24名が参加されました。当院の本田医師・外来相談員・デイケア相談員とともに『若年性認知症・認知症初期の方への支援』をテーマに、ご本人やご家族が孤立しないために私たちに何ができるかを考えました。

参加者の皆さんからは「いろいろな情報が知れてよかった」「日々悩むこともあるけど、こうやって相談ができてよかった」「次回もぜひ参加したい」という感想が寄せられました。

地域で暮らす認知症の方にとってより良い支援ができるよう、相談し合える横のつながりを大切にしていきます。

精神保健福祉士 山川 ちづる

※ 認知症サポートミーティングとは、地域で認知症の方を支援しているケアマネージャーさんや地域包括支援センターの方々との顔の見える関係を築き、情報共有をしたり、困りごとを相談したりできる場です。当院独自の取り組みで2018年から開催しています。



顔が見える医療を 29

7月から外来に配属となりました濱口礼子と申します。病院、クリニック勤務を経て、縁あって5年前に当院に入職しました。最初はデイケア科に配属となり、利用者さんの健康管理のサポートとともに、様々なプログラム活動を通じ、利用者さんと一緒に楽しみながら勤務させていただきました。

この度外来勤務となり、患者さま、ご家族さまを中心に他職種との連携の大切さを感じています。患者さまが安心して診察を受けることができ、自宅や施設に帰られた後も、より自分らしく穏やかな生活ができるお手伝いができたらと思い働いています。「ひだまりに来てよかった」と一人でも多くの患者さまに感じていただけるよう、これからもチームの一員としてがんばります。

余談ですが、大の猫好きで、私の癒しは猫とまったり過ごすことです。

よろしくお願ひいたします。



外来
濱口 礼子





『家族会に参加してみませんか？』



11月26日(日)10時30分～11時40分 当院にて開催

家族会とは同じ立場の家族同士が集まって、しんどさや悩み、戸惑いを話し分かち合ったり、「認知症」「介護」「制度」等について学び、理解を深めたりする場です。一時、コロナ禍のため中断せざるを得ませんでした。現在は感染対策を講じ再開。参加は当院をご利用したことがあるご家族さまなら、どなたでも大丈夫です。今年の4月に開催したときは、ご家族から介護体験をお話していただいた後に交流をしました。ご家族さまからは「同じ経験をした者同士だから分かり合えるものがある」「同じ悩みを共有できる場を持って『ホッ』とできる」「皆さんの話を聞くことで安心できる」などの声がありました。

11月に行う家族会は『退院後の施設を選ぶポイント』と『認知症の方の対応の仕方』をテーマに、相談員と看護師からのお話を予定しています。普段、悩んだり考えてしまったりしていることを話してみませんか。

皆さまのご参加、お待ちしております。

※ ご希望の方は当院まで、お電話をおねがいします。

精神保健福祉士 日高 衛



全日本民医連認知症懇話会 in奈良にて 座長賞獲得 <栄養科>

全日本民医連認知症懇話会にて、栄養科の発表が『座長賞』をいただきました。

演題名は「それいけ栄養科！～食事満足度UPのための取り組み～」です。

写真と動画で嚥下食の見た目の改善、手の込んだ料理とおやつ、配膳車への飾り付けなどを報告しました。

調理師
三宅 敏広



ごあんない

岡山ひだまりの里病院

〒702-8012

岡山市南区北浦822-2

電話 086-267-2011 FAX 086-267-2013

ホムペ http://hidamari.hayashi-dorin.or.jp/

《外来》

診療日時：月曜～金曜
9：00～12：30

*予約制です。まずは
お電話でご予約下さい

《認知症デイケア》

実施時間：月曜～土曜
9：30～15：30

(日曜・年末年始はお休み)

相談員、看護師、作業療法士による訪問看護を行っています。詳しくはお電話下さい。

無料低額診療事業を実施しています。
医療費でお困りの方はご相談ください。
入院中の差額ベッド料はいただいております。